

賀茂通信 (かもめーる)

第30号 平成25年3月1日 発行

静岡県賀茂健康福祉センター
賀茂保健所
賀茂児童相談所
賀茂身体障害者更生相談所
賀茂知的障害者更生相談所

3月3日～9日は「愛の援聴週間」
3月3日は「耳の日」です



「愛の援聴週間」とは

静岡県は昭和57年9月、聴覚に障害のある人に対する県民の正しい理解を深めることを目的として、3月3日から1週間を「愛の援聴週間」と決めました。

この1週間を中心に、県内各地で聴覚障害に関する様々なイベントや啓発活動が行われています。

3月3日は「耳の日」です。

「耳の日」とは、昭和31年に日本耳鼻咽喉科学会の提案により制定されました。この日に日本各地で難聴などにより困っている人の相談や、一般の人々にも耳に関する啓発活動などが行われています。

豆知識

「耳の日」のあまり知られていない歴史

皆さん、ヘレン・ケラー女史を御存知でしょうか？

彼女は幼いころ、原因不明の病により光と音を失ってしまいました。彼女の家庭教師をしていたのがサリヴァン先生でした。彼女たちが初めて出会った日が3月3日とされています。

また、彼女たちが出会うきっかけを作ったのが、電話を発明したアレキサンダー・グラハム・ベル氏でした。なんと、彼の誕生日が3月3日なのです！

ちなみに彼の発明品である電話ですが、耳が聴こえなかった妻のために補聴器の研究をしていた結果、電話を発明したとされています。

「耳の日」は、耳に関する歴史が満載です。

《イベントのお知らせ》

日時 平成25年3月9日(土) 午後1時30分～3時30分

場所 道の駅 開国下田みなと 4階 会議室3

内容 講演「耳が聴こえなくなるってどういうこと？

～中途失聴者の立場から～

講師 杉野 志帆 氏 (公益社団法人静岡県聴覚障害者協会員)

お問合せ 静岡県賀茂健康福祉センター福祉事業課

電話 0558-24-2055 FAX 0558-24-2159

3/1～3/7は子ども予防接種週間

子どもは病気にかかりやすく、かかると重くなることがありますが、予防接種で予防できる病気もあります。日本では毎年3月1日から3月7日を「子ども予防接種週間」としています。この機会に予防接種のことを、もう一度考えてみませんか？



予防接種は……

国民の努力義務(勸奨接種)です。

⇒病気そのものの発生や、集団でのまん延を防ぐために、対象者（保護者）には定期的予防接種を受ける（受けさせる）努力義務が課せられています。

定期予防接種と任意予防接種があります。

- ⇒ **定期の予防接種**：予防接種法でワクチンや接種年齢等が規定された予防接種。
（例）結核・百日せき・はしか等
- ⇒ **任意の予防接種**：定期の予防接種に含まれない、本人の意思による予防接種。
（例）インフルエンザ（高齢者を除く）・水ぼうそう・おたふくかぜ等

体調不良等を理由に接種を受けられないことがあります。

⇒予防接種は体調のよい時に受けるのが原則です。

明らかに発熱（37.5℃以上）のある方、けいれん発作を3か月以内に起こしたことがある方、接種が不適当な状態と医師に判断された方等は接種を受けられないことがあります。日ごろからの体調管理に加え、気にかかる点はあらかじめ医師に相談してください。



健康被害が発生した場合の救済制度があります。

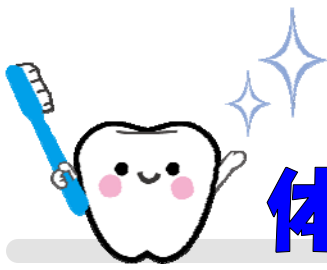
⇒予防接種後、発熱や接種部位のはれ等の軽い副反応がみられることがあります。ただ、極めてまれに脳炎や神経障害などの重大な健康被害となってしまうこともあります。そのような場合、患者さんを救済する制度があります。接種方法によって利用できる法・制度が異なりますので、相談窓口は下の表をご覧ください。

| 予防接種 | 法・制度 | 相談先 |
|------|--------------|---------------------------------------|
| 定期 | 予防接種法 | お住まいの市町窓口 |
| 任意 | 医薬品副作用被害救済制度 | 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 電話：0120-149-931 |



子どもは発育につれて外出の機会が多くなり、感染のリスクも高まります。まずは4月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種が済んでいるかの再確認をおすすめします！

静岡県下田総合庁舎（別館2階）賀茂保健所
地域医療課（電話：0558-24-2052）



体の健康は ^{けん こう} 健口 から

皆さんは、定期的に歯科健診を受けていますか？

「全世界で最も患者が多い病気は、歯肉炎などの歯周病である」とギネスブックに記載されています。

日本人でも成人の約80%がかかっているといわれる歯周病は、糖尿病や動脈硬化などの、さまざまな病気と関係することがわかってきています。口の健康は、食事、会話などだけでなく、体の健康とも密接に結びついているのです。

健康で快適な暮らしを続けるために、歯の健康づくりについてチェックし、定期的に歯科健診を受診しましょう！

歯の健康づくりチェック

- Q 1 歯ぐきが腫れることがありますか？
- Q 2 歯がしみることがありますか？
- Q 3 間食をよくしますか？
- Q 4 趣味がありますか？
- Q 5 かかりつけの歯医者さんはいますか？
- Q 6 歯の治療は早めに受けるようにしていますか？
- Q 7 歯ぐきから血が出ることはありますか？
- Q 8 歯磨きを1日2回以上していますか？
- Q 9 自分の歯ブラシがありますか？
- Q 10 たばこを吸いますか？

はい いいえ

| | |
|---|---|
| 0 | 4 |
| 0 | 3 |
| 0 | 3 |
| 3 | 0 |
| 2 | 0 |
| 1 | 0 |
| 0 | 1 |
| 1 | 0 |
| 1 | 0 |
| 0 | 1 |

質問に対する答えの点数に○を付けて、合計してください。



合計 ()+()= ()点

16点以上

現在のあなたは、歯の健康にとって良い生活をしているようです。0点の項目をなくして、より良い生活習慣を目指しましょう。

11~15点

あなたの歯の状態および生活習慣は、歯の健康にとって問題が発生しやすくなっています。生活習慣を見直して、0点の項目をなくすようにしましょう。

10点以下

今の歯の状態および生活習慣は、歯の健康にとって問題があります。歯医者さんのアドバイスを受け、生活習慣を見直して0点の項目を減らすようにしましょう。

(出典：愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座)



日々の口腔ケアで
体も健康に！

お問合せ先

賀茂健康福祉センター
健康増進課 TEL：0558-24-2037



松崎保健支援室



Q：松崎保健支援室ってどんなところ？

A：賀茂健康福祉センター（賀茂保健所）の出先機関として、松崎町・西伊豆町を対象に住民への保健サービスの提供を行っています。

Q：誰が働いているの？

A：職員は、薬剤師1人、保健師2人、栄養士1人です。
西伊豆食品衛生協会と温泉協会西伊豆支部の事務局もあります。

Q：どんなことをしているの？

- A：①食品や温泉、薬事に関する相談や申請の受付、営業施設に対する立入指導、衛生講習会などを行い、安心、安全の確保に努めています。
②難病や結核、こころの健康や子どもの発達に関する相談に応じています。
③「食育」などを通じた健康づくりを進めています。



♪松崎保健支援室で行っているテイケア(でんでん虫の会)の紹介♪

精神科に通院し治療を受けている方を対象に、調理実習やレクリエーション、作品づくり等の活動を行っています。活動を通じて、参加者の自立を促し、いきいきとした生活ができるように支援しています。

月に2回、第1・3木曜日に開催しています。（第1木曜：9:30～12:00、第3木曜：9:30～15:00）

※興味のある方、参加を希望される方は下記の連絡先までお気軽に御連絡ください。

♪参加者の声♪



クリスマスには
ケーキも作りました！！

2ヶ月に一回調理実習をやっている、みんなに大人気です。

みんなに会えるのがすごく楽しみです。
家にもお母さんと1人だけ、ここにきて
いろんな人と話せるのが嬉しいです。

身体も心も落ち着いてきました。



詳しい業務内容や各種相談・申請・問い合わせは、

賀茂健康福祉センター 松崎保健支援室 ☎0558-42-0262 まで

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。



生きがいと健康づくり
イメージキャラクター
「ちゃっぴー」

静岡県健康福祉部



Shizuoka Prefecture

静岡県賀茂健康福祉センター

〒415-0016 下田市中 531-1(静岡県下田総合庁舎 2階・4階) 電話 0558-24-2032

ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-710/> FAX 0558-24-2159

松崎保健支援室 〒410-3624 賀茂郡松崎町江奈 255-3 電話 0558-42-0262